

チャレンジ! 読書日記

(小学校3・4年生用)

2024年6月発行

編集・発行 大分県教育委員会 社会教育課

〒870-8503 大分市府内町3丁目10番1号

TEL 097-506-5556 FAX 097-506-1798



令和6年度 チャレンジ! 読書日記

小学校3・4年生



年 組 名前

大分県教育委員会

チャレンジ！読書日記の 使いかた

この本には、100 冊の「おすすめの本」がのっています。
シールをはりながら、いろいろな本を楽しんでください。



「おすすめの本」(1 ページ～)の中から、
読みたい本をさがす。

★どの本から読んでもいいよ。

★字が多くて、むずかしい本は、大人の人に読んでもらおう！



本を図書館でかりる。

★学校図書館の使いかたは先生にきいてね。

★ちいきの図書館は、家族といっしょに行きましょう！




本を読む。

(または、大人の人に読んでもらおう！)

★長いお話は、しおりをはさんで、ゆっくり読んでね。



読み終わったら、「読書日記」(2ページ～)に、シールを
はって感想などを書いてね。(書きかたは2ページ)

→ にもどり、次の本を読もう！

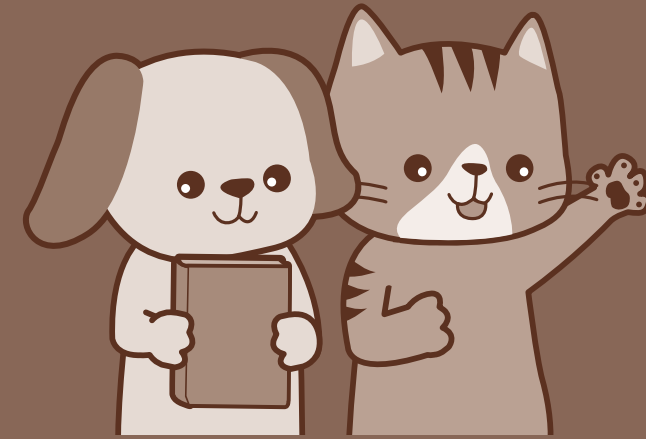
たくさん読んだら、「こころの本だな」(27ページ)に、
ペンちゃんシールをはろう！

おもしろい本があったら、みんなにも教えてあげてね！



チャレンジ！ 読書日記

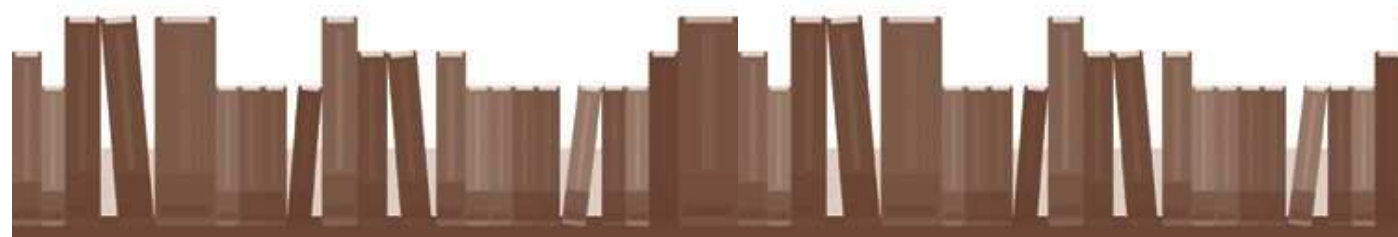
小学校3・4年生



もくじ

おすすめの本／読書日記	1 ページ
こころの本だな	27ページ
先生・保護者のみなさまへ	28ページ
わたしのお気に入りの本	28ページ

おすすめの**本**



1 **赤ちゃんのはなし**

●マリー・ホール・エッツ/文・絵
●坪井郁美/訳
●福音館書店
●1982年

小さな生命のものが、お母さんのおなかの中で育ち、生まれるまでをかけた絵本です。生まれてくる赤ちゃんの様子、いきいきとつたわってきます。

●絵本 ●科学

2 **あかてぬぐいのおくさんと7にんのなかま**

●イ ヨンギョン/文・絵 かみやにじ/訳
●福音館書店
●1999年

はりしごとの上手なあかてぬぐいのおくさんが、うたたねをされていました。すると7つの道具たちが「はりしごとで、いちばんだいじなのは自分だ」と言って、けんかをはじめました。

●絵本

3 **あしたのてんきははれ? くもり? あめ?**

●野坂勇/作 根本順吉/監修
●福音館書店
●1997年

あしたの天気はどうなるのかな? 空をよく見ると、あしたの天気を当てることができます。たとえば、「ゆうやけは はれ」、「ゆうじは はれ」など、空と天気のひみつを知ることができる絵本です。

●絵本 ●科学

4 **アンデルセン童話集 (1)**

●アンデルセン/著 大畑末吉/訳
●岩波書店
●2000年

デンマークの童話作家アンデルセンの童話集です。花から生まれた、おやゆびほどの小さな女の子のお話「おやゆび姫」や「みにくいアヒルの子」など、11のお話があります。

●アンデルセン童話 ●全3巻

5 **イソップのお話 [新版]**

●イソップ/著 河野与一/編・訳
●岩波書店
●2000年

北風と太陽のどちらが旅人のきものをめがせることができるか勝負する「北風と太陽」や「ウサギとカメ」など、300のお話が入っています。

●イソップ童話

6 **いつもちこくのおとこのこ ~ジョン・パトリック・ノーマン・マクヘネシー~**

●ジョン・バーニンガム/作 たにかわしゅんたるう/訳
●あかね書房
●1988年

ジョン・パトリック・ノーマン・マクヘネシーが、学校に出かけると、とちゅうでワニやライオンに出くわして、いつもちこくしてしまいます。しかし、先生はしんじてくれず、ジョンにばつをあてます。

●絵本

日記の書き方 ~おすすめの本を読んだら、きろくをつけましょう~

- 1 読んだ本の「シール」をはる**
ふろくのシールの中から読んだ本のシールをはりましょう。シールは、あいうえお順にならんでいます。
- 2 読んだ日を書く**
本を読み始めた日と読み終わった日の日付を書きましょう。
- 3 「思ったことなど」のらんに、感想を書く**
その本のおもしろかったところや、感動したところなどを書きましょう。

1	2
読んだ本のシールをはってね!	読んだ本のシールをはってね!
★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで	★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで
思ったことなど	思ったことなど
3	4
読んだ本のシールをはってね!	読んだ本のシールをはってね!
★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで	★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで
思ったことなど	思ったことなど
5	6
読んだ本のシールをはってね!	読んだ本のシールをはってね!
★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで	★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで
思ったことなど	思ったことなど

7

ウェン王子とトラ

- チェン・ジャンホン/作・絵 平岡敦 訳
- 徳間書店
- 2007年



りょうしに自分の子どもをこられた母トラが村をおそうようになってしまいました。おさない王子は村をすくうためにトラの元に行くことになります。

- 絵本

8

ウルスリのすず

- ゼリーナ・ヘンツ/文
アロイス・カリジェ/絵 大塚勇三/訳
- 岩波書店
- 2018年



明日は、すずまつりです。スイスの山にすむ男の子ウルスリは、今年こそ村で一番大きなすずをもって、行列の一番前に立とうとはりきっています。

- 絵本 ●シリーズあり

9

うまかたやまんば

- おざわとしお/再話 赤羽末吉/画
- 福音館書店
- 1988年



うまかたが、やまんばにおそわれました。やまんばは、うまかたの荷物を食い馬を食い、うまかたまで食おうと、追いかけてきます。うまかたはひっしに家にげこみますが…。

- 絵本 ●むかしばなし(白本)

10

大きな森の小さな家

- ローラ・インガルス・ワイルダー/作
恩地三保子/訳 ガース・ウィリアムズ/画
- 福音館書店
- 1972年



5さいのローラは、家族といっしょに、大きな森の小さな丸太の家に住んでいます。バターやハム、やさいなど、すべてのものが手づくりです。きびしいぜんの甲での生活が、いきいきと書かれています。

- ものがたり ●シリーズ全5冊

11

おお 大どろぼうホッツェンプロッツ

- オトフリート・プロイスラー/作
中村浩三/訳
- 偕成社
- 2006年



ある日、おばあさんのコーヒーひきがぬすまれました。ぬすんだのは、世にもおそろしい大どろぼうのホッツェンプロッツです。カスパールは、ホッツェンプロッツを追いかけてますが、つかまってしまう。

- ものがたり ●シリーズ全3冊

12

幼い子の詩集パタポン (1)

- 田中和雄/編 島田光雄/画
- 童話屋
- 2002年



日本と世界の詩をあつめた、こどものための詩集です。やさしくて、おもわず口ずさみたくくなるような詩が、たくさんついています。

- 詩 ●全2巻

13

オンネリとアンネリのおうち

- マリヤック・クレンニエミ/作 マイヤ・カルマ/絵
渡部翠/訳
- 福音館書店
- 2015年



オンネリとアンネリは犬のなかよしです。ある日、二人は道でふうとうを拾います。正直にとどけて、大金をもらった二人は、おうちを買いました。ゆめのようなおうちで、二人だけのくらしがはじまります。

- ものがたり ●シリーズあり

14

かあちゃん取扱説明書

- いとうみく/作 佐藤真紀子/絵
- 童心社
- 2013年



哲哉は学校で、かあちゃんへの文句をならべた作文を書きました。作文を読んだとうちゃんは「かあちゃんは、ほめればきげんがよくなる。あつかい方をまちがえないこと。」と笑いながら言います。哲哉は、かあちゃんの手紙を書くことを思いつきます。

- ものがたり

7

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

8

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

9

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

10

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

11

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

12

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

13

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

14

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

15 かようび 火曜日のごちそうはヒキガエル

●ラッセル・E・エリックソン/作 ローレンス・ディ・フィオリ/絵
 ●佐藤涼子/訳
 ●評論社
 ●2008年



ヒキガエルのウォートンは、ミミズクにつかまってしまいました。ミミズクは、6日後の自分のたんじょう日に、ウォートンを食べるといいます。とらえられたウォートンは、どうなるのでしょうか。

●ものがたり ●シリーズ全7冊

16 ガラスのうま

●征矢清/作 林明子/絵
 ●偕成社
 ●2001年



すぐりは、ガラスのうまを落としてしまいました。前足がおれたうまは、悲しそうな顔をして、にげていきました。ガラスのうまを追いかけて、すぐりは、ふしぎな世界にまよいこみます。

●ものがたり

17 がんばれヘンリーくん [改訂新版]

●ベバリー・クリアー/作 松岡享子/訳
 ●ルイス・ダーリング/絵
 ●Gakken
 ●2007年



ヘンリーくんは、犬を拾いました。やせてアバラぼねが見えるので、「アバラー」と名づけました。犬をバスにのせようとして大そうどうとなる「ヘンリーとアバラー」など、ヘンリーくんの楽しい毎日のお話です。

●ものがたり ●シリーズ全9冊

18 きつちよむ 吉四六さん

●小澤俊夫/監修 二俣英五郎/絵
 ●小澤晋ばなし大学再話研究会/再話
 ●小峰書店
 ●2011年



ある日、吉四六さんは、大きなふるしきの中にカラスをいっぱい入れ、かたにキジをのせて町にでかけました。「カラスはいらんかねえ」と言いながら歩いてきたきつちよむさんでしたが…(鴉売り) いろいろな地方のむかし話がのっています。

●おおいだけんかんれんほん ●むかしばなし(日本)

19 きつねものがたり

●ヨゼフ・ラダ/作・絵 うちたりさこ/訳
 ●福音館書店
 ●1966年



もりばんの家で育てられ、人間の言葉をおぼえた、とてもかしこいきつねがいました。きつねは、ある日、自由をもとめて家を出ます。昔話のかしこいきつねのまねをして、エサにありつこうとしますが、うまくいきません。

●ものがたり

20 きみの家にも牛がいる

●小森香折/作 中川洋典/絵
 ●解放出版社
 ●2005年



家の中に牛なんていないわけない？ 家の中をよく見てみると、牛乳、お肉、かわ製品など、わたしたちの生活のいろいろなところに、牛がいることに気がつきます。

●絵本 ●科学

21 キャプテンはつらいぜ

●後藤竜二/作 杉浦龍茂/絵
 ●講談社
 ●1985年



勇の少年野球チームは、いつも負けばかり。六年生も、エースの苦野くんもチームをやめるといいます。キャプテンにされた勇は、ぐれていた秀治をピッチャーにして、チームをたてなおそうとします。

●ものがたり ●シリーズ全3冊

22 きり霧のむこうのふしぎな町

●柏葉幸子/作 杉田比呂美/絵
 ●講談社
 ●2006年



リナは小学校のさいごの夏休みを霧の谷ですごすことになりました。しかし、下宿屋のばあさんは、かんげいするどころか、リナにはたらけというのです。お店ではたらかうちに、リナは、谷の人たちとなかよくなっていきます。

●ものがたり

15

★読んだ日
 令和 年
 月 日から
 月 日まで

16

★読んだ日
 令和 年
 月 日から
 月 日まで

17

★読んだ日
 令和 年
 月 日から
 月 日まで

18

★読んだ日
 令和 年
 月 日から
 月 日まで

19

★読んだ日
 令和 年
 月 日から
 月 日まで

20

★読んだ日
 令和 年
 月 日から
 月 日まで

21

★読んだ日
 令和 年
 月 日から
 月 日まで

22

★読んだ日
 令和 年
 月 日から
 月 日まで

23 くしゃみ くしゃみ 天のめぐみ



●松岡享子/作 寺島龍一/画
●福音館書店
●1968年

どえらいびきの男が、かみなりさまにみこまれて天にのぼる「かん太さまのいびき」など、くしゃみ、しゃっくり、おなら、あくびがでてくるゆかいなお話がらつ入っています。

●ものがたり

24 くにのはじまり



●舟崎克彦/文 赤羽末吉/絵
●あかね書房
●1995年

イザナギとイザナミは、今の日本の島々をつくり、たくさんの神さまをうみました。さいごに火の神さまをうんだとき、イザナミはやけどをおって、命をおとしてしまいます。日本の神話の絵本です。

●絵本 ●神話 ●シリーズ全6冊

25 くまのパティントン



●マイケル・ボンド/作 松岡享子/訳
ベギー・フォートナム/画
●福音館書店
●1967年

ブラウン夫妻は、駅で見つけたクマを、パティントンと名づけます。れいぎたたく、むじゃきなパティントンは、おふろでおぼれそうになったり、駅のエスカレーターを止めたりと、いつも大そうどうをおこします。

●ものがたり ●シリーズあり

26 こ 子ぎつねヘレンがのこしたもの



●竹田津実/著
●偕成社
●1999年

じゅういの竹田津実先生の家で、目がみえず、耳も聞こえないキタキツネの子どもが運び込まれました。ミルクをのみ、肉も食べない子ぎつねにヘレンと名づけ、先生たちはけんめいにお世話します。

●おおいだ まつか
●大分の作家

27 ことば 観察にゆうもん



●米川明彦/文 祖父江慎/絵
●福音館書店
●2010年

ことばを観察してみると、同じものでもちがう言葉をつかっている、日本語っておもしろい。日本語のとくちょうを、楽しく伝えてくれる絵本です。

●絵本 ●言葉

28 このよで いちばん はやいのは



●ロバート・フローマン 原作
天野祐吉/翻案 あべ弘士/絵
●福音館書店 ●2011年

この世で一番速いものは何だと思えますか？チーター？新幹線？ジェット機？実は、もっと速いものがあるんです。答えが知りたい人は、この本を読んでみてください。

●絵本 ●科学

29 こ 子ブタ シープピッグ



●ディック・キング=スミス/作 メアリー・レイナー/絵
木原悦子/訳
●評論社
●1991年

子ブタのベイブは、シードッグ（ひつじのむれをまとめる犬）をお母さんがわりに育てます。そのうち、自分もシードッグになりたいと思うようになりますが…。

●ものがたり

30 ざっそう 雑草のくらし ～あき地の五年間～



●甲斐信枝/さく
●福音館書店
●1985年

作者が、五年間にわたって、あき地を観察した絵本です。あき地では、雑草たちが生き残るために、いろんな力をつけて、たたかっています。身近な草の、生きるためのくふうがわかります。

●絵本 ●科学

23

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

24

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

25

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

26

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

27

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

28

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

29

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

30

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

31 さんがつ 三月ひなのつき



●石井桃子/作 朝倉根/絵
●福音館書店
●1963年

10才のよし子は、おひなさまをもっています。せんそうで焼けてしまったおひなさまと同じくらい、心のこもったすてきなおひなさまでなければと、おかあさんがなかなか買ってくれないのです。

●ものがたり

32 しっばいに かんぱい!



●宮川ひろ/作 小泉るみ子/絵
●童心社
●2008年

達也のおねえちゃんは、運動会のリレーで、しっばいをしてしまい、ごはんも食べられないくらい落ちこんでしまいます。そんな時、おじいちゃんから電話がかかってきました。おねえちゃんは、元気を取りもどせるでしょうか?

●ものがたり ●シリーズあり

33 ジム・ボタンの機関車大旅行 ~ジム・ボタンの冒険1~



●ミヒャエル・エンデ/作 上田真而子/訳
●岩波書店
●2011年

小さな島国フクラム国に、小づつみでとどけられた赤んぼうは、ジム・ボタンと名づけられました。大きくなったジムは、機関士のルーカスと機関車といっしょに、冒険の旅に出ます。

●ものがたり ●全2巻

34 じゅげむ ~落語絵本~



●川端誠/作
●クレヨンハウス
●1998年

夫婦にやっとうちが生まれました。おぼうさんにたのんで、りっぱな名前をつけてもらいますが、ものすごく長いので、おぼえるのもよぶのも大変です。

●絵本 ●らくご ●シリーズあり

35 少年探偵ブラウン (1)



●ドナルド・ソボル/作 花輪美爾/訳
●偕成社
●1977年

ロイ・ブラウンは、とても頭のいい少年です。けいさつじょうのお父さんは、じけんでわからないことはロイにきくので、この町にかいけつしていないじけんは、ありません。ロイがかつやくする、15のじけんのお話です。

●ものがたり ●シリーズ全5冊

36 白いりゅう 黒いりゅう ~中国のたのしいお話~



●賈芝、孫劍冰/編 君島久子/訳
●赤羽末吉/絵
●岩波書店
●1964年

中国の少数民族につたわるお話集です。「白いりゅう 黒いりゅう」は、黒いりゅうにむすこをさらわれた大工のヤンが、村人と白いりゅうをつくり、たたかいをいどむお話です。

●民話(中国) ●シリーズあり(岩波おはなしの本)

37 シロナガスクジラより 大きいものっているの?



●ロバート・E・ウェルズ/作 せなあいこ/訳
●評論社
●1999年

地球上のすべての生き物の中で、一番大きいのは、シロナガスクジラです。けれども地球には、シロナガスクジラよりも、もっと大きなものがあるのです。それはいったいなんでしょう?

●絵本 ●科学

38 シンドバッドの冒険



●ルドミラ・セーマン/文・絵 藤明子/訳
●岩波書店
●2002年

アラビアン・ナイトの中でもゆうめいな、船のりシンドバッドのお話です。ヘビがいっぱいの谷でダイヤモンドをぬすみだすなど、シンドバッドが大ぼうけんをくりひろげます。

●絵本 ●シリーズ全3冊

31

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

32

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

33

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

34

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

35

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

36

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

37

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

38

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

39 スーホの白い馬 ～モンゴル民話～



●大塚勇三/再話 赤羽末吉/画
●福音館書店
●1967年

モンゴルにスーホという羊かいの少年がいました。スーホは拾った白い馬をそだて、競馬の大会で一等になります。ところがとのさまは、ほうびをあたえるどころか、白馬をとりあげてしまいました。

●絵本 ●民話(モンゴル)

40 星座を見つけよう



●H・A・レイ/文・絵 草下英明/訳
●福音館書店
●1969年

空で星座を見つけるためのちしきを、わかりやすくまとめた絵本です。星座にまつわる神話や、星図の見かた、星のうごきかたなどが、イラストでせつめいされています。

●絵本 ●科学

41 せいめいのれきし [改訂版]



●バージニア・リー・パトーン/文・絵
いしimotoこ/訳 まなべまこと/監修
●岩波書店
●2015年

地球上に生命が生まれた時から、今までの様子を、げきを見るように語ってくれる絵本です。生きものたちの進化のれきしを、たどってみましょう。

●絵本 ●科学

42 せかいのひとびと



●ピーター・スピアー/絵・文 松川真弓/訳
●評論社
●1982年

世界にはたくさんの国があって、顔、食べ物、服、家、言葉、遊びなど、いろいろながちがいます。細かく書きこまれた絵を見ながら、ちがうことのすばらしさを感じてみませんか。

●絵本 ●世界のくらし

43 世界のむかしばなし



●瀬田貞二/訳 太田大八/絵
●のら書店
●2000年

旅人が、一ばんとめてもらおうと、家にいたおじいさんに話しかけると、自分はこの家のおやじでないといひます。旅人は、本当のおやじさまをさがしますが…。「七人さきのおやじさま」など、14のお話が入っています。

●むかしばなし(世界)

44 セロひきのゴージュ



●宮沢賢治/作 茂田井武/絵
●福音館書店
●1966年

セロ(チェロ)ひきのゴージュは、楽団長にしかられてばかりです。あるばんネコがやってきて、チェロをひいてくれるようたのみます。それからまいばん、いろいろな動物のたのみでチェロをひきますが…。

●ものがたり

45 だいじょうぶ だいじょうぶ



●いとうひろし/文・絵
●講談社
●1995年

「ぼく」が小さかったころ、いやなことがあったり、不安な気持ちになったりすると、いつもおじいちゃんが、「だいじょうぶ だいじょうぶ」と、はげましてくれました。やがて、ぼくは大きくなって…。

●絵本

46 だいぞう 大造じいさんとガン



●椋鳩十/作 武部本一郎/さし絵
●偕成社
●1978年

だいぞう大造じいさんは、わなをしかけて、ガンをつかまえようとしてますが、頭のよいガンの残雪のおかげで、うまくいきません。人と動物のかかわりをかいた13の話が入っています。

●ものがたり

39

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

40

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

41

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

42

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

43

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

44

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

45

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

46

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

47 ターちゃんとペリカン



- ドン・フリーマン/作 西園寺祥子/訳
- ほるぷ出版
- 1975年

ターちゃんは、毎年キャンプをしている海辺で、初めて一人で魚つきをすることになりました。新しい長ぐつも買ってもらい、はりきるターちゃんですが、なかよくなったペリカンと遊んでいるうちに、長ぐつをなくしてしまい…。

- 絵本

48 龍の子太郎



- 松谷みよ子/著 田代三善/絵
- 講談社
- 2006年

龍になったおかあさんをさがして、龍の子太郎は北のみずうみへ旅にでます。てんぐにももらった百人力で、おにをたいじして、みんながゆたかにくらせる土地を作ろうとします。

- ものがたり

49 小さい魔女



- オトフリート・プロイスラー/作 大塚勇三/訳
- ウィニー・ガイラー/画
- Gakken
- 1965年

小さい魔女は127才ですが、魔女のなかではまだまだひよっこで、魔女のあつまりにも出られません。いい魔女になっていけば、来年こそは出てよいと言われますが…。

- ものがたり

50 小さなスプーンおばさん



- アルフ・ブリョイセン/作 大塚勇三/訳
- ビヨーン・ベルイ/画
- Gakken
- 1966年

とつぜんスプーンくらいに小さくなったのに、おばさんは、ちっともあわてません。小さくなったり、元にもどったりするスプーンおばさんが、ゆかいなできごとをまきおこします。

- ものがたり
- シリーズあり

51 ちくごがわ



- 村松昭/作
- 偕成社
- 2009年

筑後川は、大分・福岡・佐賀・熊本
の4つの県にまたがって流れる、九州
で一番大きな川です。有明海から
川をさかのぼっていくと、筑後川の
いろいろなすがたが見えてきます。

- 大分県関連の本
- 絵本

52 ちびっこカムのぼうけん



- 神沢利子/作 山田三郎/絵
- 理論社
- 1999年

北のくににすむカムは、とびきり元気な男の子です。カムは、おかあさんの病気をなおすため、イノチノクサをもとめて、火の山の大男ガムリイとたかいます。

- ものがたり

53 チョコレート工場の秘密



- ロアルド・ダール/著 ケンティン・ブレイク/絵
- 柳瀬尚紀/訳
- 評論社
- 2005年

チャーリーの住む町には、世界一大きく、なぞがいっぱいのチョコレート工場があります。チャーリーはくじにあたって、工場見学にしようといわれますが…。

- ものがたり
- 続編「ガラスの大エレベーター」

54 チョコレート戦争



- 大石真/作 北田卓史/絵
- 理論社
- 1999年

町一番のおかしやさんで、チョコレート
の城を見ていたら、とつぜんお
店のガラスがわれました。ガラスをわ
つたはんにんにされてしまった光一と
明は、大人たちとたたかうけっしん
をします。

- ものがたり

47

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

48

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

49

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

50

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

51

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

52

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

53

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

54

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

55 つちのコレクション



- 栗田宏一／著
- フレーベル館
- 2004年

つちはみんな同じ色？そんなことはありません。よく観察してみると、ピンク、オレンジ、青、緑などいろいろな色をしていることがわかります。いつも見ている自分の足下の土も観察してみると、おもしろい発見があるかもしれませんよ。

- 科学

56 てんぷらぴりぴり



- まど・みちお／作 杉田豊／画
- 大日本図書
- 1968年

「そうさん」「一年生になったら」などの童謡(こどものうた)をかいた、まど・みちおさんの詩の本です。シソの美をてんぷらにする様子をうたった「てんぷらぴりぴり」など、身近なものを取りあげた詩がいっぱいです。

- 詩

57 どうぶつさいばんライオンのしごと



- 竹田津実／著
- 偕成社
- 2004年

タンザニアの草原でくらすライオンが、ヌーの子どもから訴えられました。おかあさんをライオンに食べられてしまったヌーは、どれだけライオンがひどいか証言しますが…。

- 絵本 ●大分の作家

58 としょかんライオン



- ミシェル・ヌードセン／作 ケビン・ホークス／絵 福本友美子／訳
- 岩崎書店
- 2007年

ある日、図書館にライオンがやってきました。館長のメリウェザーさんは、しずかにして、図書館のきまりをまもれば来てよい、とライオンに言います。

- 絵本

59 ともがき

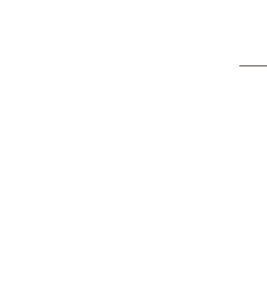


- 久留島武彦／作 古内ヨシ／絵
- 子どもの未来社
- 2019年

きらわれもののカラスは、親切なネズミと友達になりたいと思いました。こまったネズミがカラスを連れてカメに相談していると、りょうしに追われているシカがやってきました。

- 絵本 ●大分の作家

60 ともだちシンフォニー



- 佐藤義美／著
- JULA 出版局
- 1990年

大分県竹田市で生まれ育った佐藤義美が作った「いぬのおまわりさん」「アイスクリームのうた」などの詩が五十三ページのっています。

- 詩 ●大分の作家

61 ドリトル先生航海記



- ロフティング／作・さし絵 井伏鱒二／訳
- 岩波書店
- 1961年

ドリトル先生は、世界でたった一人、動物と話すことができるおいしゃさんです。トミーはけがをしたリスをなおしてもらったことで、先生となかよくなります。トミーとドリトル先生のたぼうけんのお話です。

- ものがたり ●シリーズ全12冊

62 とりになったきょうりゅうのはなし [改訂版]



- 大島英太郎／作
- 福音館書店
- 2019年

羽をもった小さなきょうりゅうの化石が見つかりました。大きなきょうりゅうはぜつめつしてしまいましたが、小さなきょうりゅうは生き残って鳥に進化しました。

- 絵本 ●科学

55

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

56

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

57

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

58

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

59

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

60

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

61

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

62

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

63 とりす 鳥の巣ものがたり



●鈴木まもる/作・絵
●偕成社
●2007年

鳥の巣を見たことはありませんか？鳥の巣には鳥たちが生きていくためのちえや工夫が、ぎっしりつまっています。いろいろな鳥の巣の様子をのぞいてみましょう。

●絵本 ●科学

64 なが なが いしゃ はなし 長い長いお医者さんの話



●カレル・チャベック/作 中野好夫/訳
●岩波書店
●1964年

ウメのたねを、のどにつまらせたまほうつかいは、お医者さんをよびました。ですが、お医者さんは、カッパやようせいなど、おかしな病人の話ばかりして、なかなかちりょうしてくれません。

●ものがたり

65 ながいながいペンギンの話



●いぬいとみこ/作 大友康男/画
●岩波書店
●2000年

ルルとキキは、南極にすむペンギンのきょうだいです。くいしんぼうで元気がいっばいの2羽は、生まれたばかりなのに、ひとりで外へ出てカモメにおそわれたり、人間の船につれていかれたりします。

●ものがたり

66 なが した 長くつ下のピッピ ～世界一つよい女の子～



●アストリッド・リンドグリーン/作 大塚勇三/訳 桜井誠/絵
●岩波書店
●1964年

ピッピは、力もちで世界一つよい女の子です。学校にも行かずに、一人でサルと馬といっしょにくらしています。ピッピを孤児院に入れようとしてきたおまわりさんのおにごっこなど、ピッピは、ゆかいなできごとをまきおこします。

●ものがたり ●シリーズ全3冊

67 なぞなぞあそびうた



●角野栄子/さく スズキコージ/え
●のら書店
●1989年

漢字をつかわない、やさしい言葉で書かれた「なぞなぞ」の本です。くりかえしや、同じリズムの言葉で書かれた「なぞなぞ」が多いので、歌うように読んでみましょう。

●言葉 ●なぞなぞ ●全2冊

68 なまけものの王さまと かしこい王女のお話



●ミラ・ローベ/作 ズージ・ヴァイゲル/絵 佐々木田鶴子/訳
●徳間書店
●2001年

ある国に、なまけものの王さまがいました。食べることを、ねることが大好きで、動く時はだれかに運んでもらっています。とうとう病気になる王さまをなおそうと、かしこい王女は、あちこちたずね歩きます。

●ものがたり

69 にほん 日本のむかしばなし



●瀬田貞二/文 瀬川康男・梶山俊夫/絵
●のら書店
●1998年

こそうさんが、おしょうさんにももらったおふだで、やまなばからにげる「三まいのおふだ」など、日本の昔話を13話あつめた本です。

●むかしばなし (日本)

70 ねずみのとうさんアナトール



●イブ・タイタス/文 ポール・ガルドン/絵 晴海耕平/訳
●童話館出版
●1995年

とうさんねずみのアナトールは、毎日、家族のために食べものをさがします。ある日、人間がねずみのわるぐちを話しているのをきいて、アナトールは、ねずみの「めいよ」のため、なにか人間の役に立つことをしようと考えます。

●絵本

63

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

64

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

65

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

66

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

67

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

68

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

69

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

70

読んだ本のシールをはってね!

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

71 のはらうた I



- くどうなおこ/詩 島田光雄/画
- 童話屋
- 1984年

のはらにすむ風やどうぶつたちのうたを、1冊にまとめた詩の本です。小さな本の中には、あたたかくて楽しい詩がいっぱいです。のはらむらの住人のきもちになって、声に出して読んでみましょう。

- 詩

72 ノラネコの研究



- 伊澤雅子/文 平出衛/絵
- 福音館書店
- 1994年

道ばたを歩いているノラネコは、いつも何をしているのでしょうか？ こっそりノラネコのあとを追いかけてみると、わたしたちの知らないネコのくらしが見えてきます。

- 絵本 ●科学

73 バレエをおどりたかった馬



- H. ストルテンベルグ/作 菱木晃子/訳 さとうあや/絵
- 福音館書店
- 1999年

いなかですんでいた馬は、旅のバレエ団をみて、バレエにむちゅうになってしまいます。馬は町のバレエ学校に入り、みんなにささえられながらバレエダンサーをめざします。

- ものがたり

74 はれときどきぶた



- 矢玉四郎/作・絵
- 岩崎書店
- 1980年

お母さんにかつてに日記を見られて、則安くんはおこりました。それならば日記にでたらめなことを書いて、お母さんをおどろかさうと考えますが…。

- ものがたり ●シリーズあり
- おおいでずくみ
- 大分の作家

75 ハンカチの上の花畑

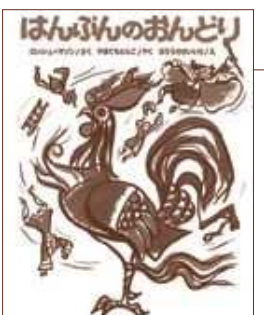


- 安房直子/作 岩淵慶造/絵
- あかね書房
- 1973年

良夫さんは、小人がつくったおいしい菊酒をごちそうになりました。小人をだれにも見せない、お金もうけをしないとやくそくして、良夫さんは小人がすむふしぎなツボをあずかります。

- ものがたり

76 はんぶんのおんどり

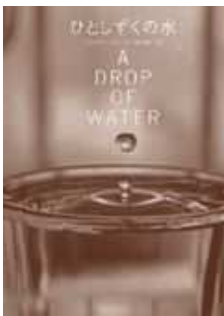


- ジャンヌ・ロッシュ＝マゾン/作 山口智子/訳 堀内誠一/絵
- 瑞雲舎
- 2016年

よくばりな兄さんは、いさんをわけると言って、おんどりをまっぶたつにしまいます。半分になってしまったおんどりは、弟のかんぴょうで元気になり、大かつやくします。

- ものがたり

77 ひとしずくの水



- ウォルター・ウィック/著 林田康一/訳
- あすなる書房
- 1998年

みずがつくりだすふしぎを、美しい写真で見せてくれる絵本です。水道のじゃくちから水がおちる様子など、目でとらえることがむずかしい、水のいっしゅんのすがたを、写真にうつしています。

- 写真絵本 ●科学

78 1つぶのおこめ ~さんすうのむかしばなし~



- デミ/作・絵 さくまゆみこ/訳
- 光村教育図書
- 2009年

けちな王さまからごほうびをもらうことになったラーニは、「今日はお米を一つぶ、明日からは、前の白にももらった2倍の数のお米をください」とお願いします。30日後、ラーニの元に運ばれたお米の数は…。

- 絵本 ●算数

71

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

72

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

73

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

74

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

75

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

76

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

77

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

78

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日
令和 年
月 日から
月 日まで

79 ひのかげのくつと風のサンダル



●ウルズラ＝ウェルフェル／作 関楠生／訳
久米宏一／絵
●童話館出版
●1997年

チムは、学校一小さくて太っていることをからかわれ、ほかの男の子になりたいと思います。そんなチムへ、お父さんは、赤いくつとリュックサック、そしてお父さんとの徒歩旅行をプレゼントしてくれました。

●ものがたり

80 ビロードうさぎ



●マージェリィ・ウィリアムズ／文
石井桃子／訳 ウィリアム・ニコルソン／絵
●童話館出版
●2002年

ビロードうさぎは、ねだんの高いおもちゃとくらべ、自分はずまらないものだと思っています。そんなうさぎに木馬が、人に大切にされたおもちゃは「ほんとうのもの」になると教えてくれます。

●ものがたり

81 ふくざわ ゆきち 福沢諭吉 自由と平等を教えた思想家



●芝田勝茂／文 山本祥子／絵
●あかね書房
●2022年

日本が大きくかわる時代を生きた福沢諭吉は、自由な国をめざし、西洋の文化を学び、日本人々に伝えました。諭吉の人生と、彼にえいきょうをあたえた人びとをしょうかいします。

●伝記 ●大分県関連の本

82 ふくろうくん



●アーノルド・ローベル／作・絵 三木卓／訳
●文化出版局
●1987年

ふくろうくんは、なみだでお茶をいれることにしました。なみだをためるために、悲しかったことを考えますが…。「なみだのおちゃ」ほか、ちよびりまぬけなふくろうくんのほのぼのお話です。

●絵本

83 ぶたのめいかしゅローランド



●ウィリアム・スタイグ／作 せたていじ／訳
●評論社
●1975年

ぶたのローランドは歌の天才です。王さまの前で歌わせてあげるといわれ、ローランドはきつねときゅうでんへむかいます。ところが、きつねはローランドを食べようとたくらんでいたのです。

●絵本

84 ふたりのロッテ



●ケストナー／作 池田香代子／訳
W・トリヤール／絵
●岩波書店
●2006年

ルイーゼは、自分にそっくりな女の子ロッテと出会います。実は二人はふたごの姉妹だったのです。わかれた両親をなかなかおしらせようと、二人はこっそり入れかわります。

●ものがたり

85 ペニーさん



●マリー・ホール・エッツ／作・絵
松岡享子／訳
●徳間書店
●1997年

ペニーさんは、動物たちを家族のように大切にしています。ところがある日、動物たちがおとなりのはたけを食いあらしてしまいます。こまったペニーさんを見て、なまけものの動物たちは…。

●絵本

86 ほうかご 放課後の時間割



●岡田淳／作・絵
●偕成社
●1990年

小学校の図工の先生が助けたネズミは、学校にすみ、人の言葉を話す学校ネズミでした。学校ネズミは、放課後にかねらがつくったお話をしてくれます。

●ものがたり

79

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

80

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

81

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

82

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

83

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

84

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

85

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

86

読んだ本のシールをはってね！

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

87 ぼくは王さま

●寺村輝夫/文 和田誠/絵
●理論社
●2000年



たまごが大きいので、わがままな王さまがいました。王さまは、赤ちゃんが生まれたお祝い、たまごやきを団じゅうの人にちそうするために、そうのたまごを探すことを思いつきます。

●ものがたり ●シリーズあり

88 マザー・グースのうた 第1集

●谷川俊太郎/訳 堀内誠一/画
●草思社
●1975年



「マザー・グース」とは、イギリスなどに古くから伝わってきた英語の童謡(子どものための歌や詩)です。「ロンドンばしが おっこちる」など、30の詩がのっています。

●詩 ●シリーズ全5冊

89 まさかさかさま 動物回文集 [新版]

●石津ちひろ/文 長新太/絵
●河出書房新社
●2007年



「回文」とは、上から読んでも下から読んでも同じになる文章のことです。動物がでてくる楽しい回文が、イラストといっしょにのっています。

●言葉 ●さかさまことば

90 まじょがっこう いちねんせい 魔女学校の一年生 ~ミルドレッドの魔女学校1~

●ジル・マーフィ/作・絵 松川真弓/訳
●評論社
●2002年



魔女学校の一年生のミルドレッドは、いつもしっばいばかり。いじわるな同級生のせいで、パーティをだいなしにしてしまいます。しかしミルドレッドは、学校をのっとろうとする魔女のたくらみを知り…。

●ものがたり ●シリーズ全4冊

91 まち 町かどのジム

●エリノア・ファージョン/作 エドワード・アーティゾーニ/絵
●松岡享子/訳
●童話館出版
●2001年



もと船のり老人ジムは、男の子に、いろんな話をきかせてくれます。海の中からすくいあげたミドリ色のねこの話など、ふしぎなぼうけんのお話が8話入っています。

●ものがたり

92 マンホールからこんにちは

●いとうひろし/作
●徳間書店
●2002年



おつかいの帰り道、ぼくが角をまがると、道のまんなかで電信ばしらが立っています。ところが、それは、電信ばしではなく、マンホールから首を出したきりんでした。

●ものがたり

93 メロップスの わくわく大冒険 (1)

●トミー・ウンゲラー/文・絵 麻生九美/訳
●評論社
●1986年



ぶたのメロップス一家は、ぼうけんが大好き。お父さんと4ひきのむすこたちは、石油をほりだしたり、海や地底へたんけんに出かけます。ときには、しっばいもあるけど、メロップス一家は気にしません。

●ものがたり ●全2冊

94 モグラ原っぱのなかまたち

●古田足日/作 田畑精一/絵
●あかね書房
●1968年



なおゆきたちは、草がいっぱい生えて、虫のいる原っぱを見つけました。池でいかだにのったりできる、すてきな原っぱです。ところが、ある日、ダンプカーがやってきて…。

●ものがたり

<p>87</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p> <p>思ったことなど</p>	<p>88</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p> <p>思ったことなど</p>
<p>89</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p> <p>思ったことなど</p>	<p>90</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p> <p>思ったことなど</p>
<p>91</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p> <p>思ったことなど</p>	<p>92</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p> <p>思ったことなど</p>
<p>93</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p> <p>思ったことなど</p>	<p>94</p> <p>読んだ本のシールをはってね!</p> <p>★読んだ日 令和 年 月 日から 月 日まで</p> <p>思ったことなど</p>

95 モチモチの木



●斎藤隆介/作 滝平二郎/絵
●岩波書店
●1971年

豆太は、おくびょうな男の子で、夜中にひとりで、せっちん(トイレ)にも行けません。しかし、ある夜、じさまが苦しみだしたので、豆太は、むちゅうで、ふもとの村まで走ります。

●絵本

96 ものぐさトミー



●ベーン・デュボア/文・絵 松岡享子/訳
●岩波書店
●1977年

トミーは、電気じかけの家に住んでいます。体をあらうのも、かわかすのも、歯みがきも、着がえも、ぜんぶ機械がしてくれます。ところがある夜、電線が切れて、機械が動かなくなってしまいます。

●絵本

97 やかまし村の子どもたち



●アストリッド・リンドグリーン/作
大塚勇三/訳
●岩波書店
●2005年

やかまし村には、家が3けんしかなく、子どもも6人しかいません。野いちごをつんだり、ほし草おきばでねむったり、農村でくらす子どもたちのお話です。

●ものがたり

98 やまんば山のモッコたち



●富安陽子/作 降矢奈々/画
●福音館書店
●2000年

ある冬の日、啓太は、やまんばの娘まゆと友だちになりました。やまんばのお母さんが作る、おいしいりょうりを食べたり、カップとすもうをとったり、二人はゆかいに一年をすごします。

●ものがたり

99 ルドルフとイッパイアッテナ



●斎藤洋/作 杉浦範茂/絵
●講談社
●1987年

魚屋からにげようとして、ねこのルドルフは、知らない町にきました。そこでであった、大きなトラねこのイッパイアッテナは、けんかが強く、頭のいいねこで、ルドルフにいろんなことを教えてくれます。

●ものがたり

100 ロシアの昔話



●内田莉紗子/編・訳 タチャーナ・マプリナ/画
●福音館書店
●2002年

王子が花よめにしたカエルは、じつは美しい王女でした。しかし、王子がカエルの皮をやってしまったことから、王子のぼうけんがはじまります。「かえるの王女」のほか、33のお話が入っています。

●むかしばなし(ロシア)

95

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

96

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

97

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

98

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

99

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

令和 年
月 日から
月 日まで

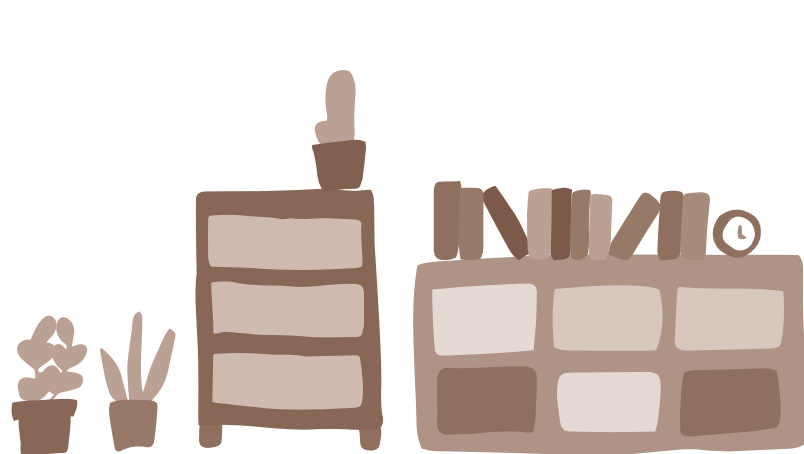
100

読んだ本の
シールを
はってね!

思ったことなど

★読んだ日

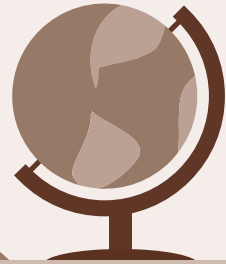
令和 年
月 日から
月 日まで



こころの本だな

やさしい気持ち、楽しい気持ち、
ときどき、わくわく……。
たくさん本を読むと、「こころの本だな」が、
いろんな「気持ち」でいっぱいになるよ!

よ ほん かず
読んだ本の数のところに、ペンちゃんシールをはってね。
あなたの「こころの本だな」を、本でいっぱいしよう!



13冊	3冊	5冊	10冊
15冊	20冊	25冊	30冊
40冊	50冊	75冊	100冊



先生・保護者のみなさまへ

子どもたちの読書習慣の形成と読書活動の充実を図るため、『チャレンジ! 読書日記(小学校3・4年生用)』を作成しました。

本冊子には、子どもの発達段階に応じた良書との出会いをつくるため、県立図書館が小学校3・4年生に推薦する図書を元を選定した100冊を掲載しています。また、子ども自身が、読了した本の感想を楽しみながら記録することで、読書がさらに楽しくなるように工夫しました。

本書をご活用いただき、学校や家庭において楽しく充実した読書の時間がはぐくまれることを願っています。

大分県教育委員会

※掲載図書は、令和6年3月末時点で購入可能なものです。

※大分県立図書館推薦図書リストを中心に100冊掲載していますが、紹介できなかった本も多数あります。

推薦図書リストは大分県立図書館ホームページ(<https://www.oita-library.jp/cat5/cat6>)に掲載していますのでご興味のある方はご覧下さい。



いっ ほん
一番好きな本
(※心にのこったところを絵や文字で書こう)

ほん なまえ
本の名前

さくしや
作者